



武田に学び、世界に羽ばたく

学校法人呉武田学園

 武田中学校 武田高等学校



武田中学校高等学校は、東広島・呉・竹原を結ぶトライアングルの中心である賀茂台地の、周囲をいくつかの頂きに囲まれた窪地に位置しています。三十数年前の校舎建設時に「変化に富む情報源としての自然環境と、ローマの遺跡を見るような理知的な建物の幾何学を対話させたデザイン」と評された校舎は、新たに作られた生徒寮auraやリニューアルされたプラネタリウムとともに、武田のシンボリック的存在となっています。

本校は建学当初より「世界市民」を掲げた教育を行い、世界を視野に入れて思考・行動できる人材を育ててきました。その武田の魅力、まずは「国際交流」。毎年さまざまな国から長期の留学生が来校します。海外研修やホームステイ、異文化交流の多彩な行事など国際経験の機会が実に豊富です。3年目を迎えるGSコースは独自の魅力的なカリキュラムが用意された国際教育に特化したコースです。また本校はタブレット(iPad)導入の先駆け校としてICTに関する先進的な授業実践を行い、社会に求められる21世紀型学力の養成に努めています。今年度は中学でプログラミング授業も始まります。昨年に引き続きSDGsへの協力校として様々な取り組みも進めて参ります。武田の更なる進化にご期待ください。

校長 竹村 豊子



「国際人であれ」

武田中学校高等学校が誕生して50年余り。以来、これが生徒育成の目標でした。現在、真の国際人に必要とされる資質は何でしょうか。しなやかな感性で多様性を理解し、地域や世界の課題に取り組む力。衰えることのない知的探究心を持ち、自分自身の未来を切り拓く力。これから生徒たちが生きていく世界は、予測困難で不透明な未来であり、これまで経験したことのない挑戦の場となるでしょう。地域社会・国際社会への貢献を通して、多くの人と喜びを分かち合える人生を歩めるように。本校では、SDGsの理念をもとに様々な実践を重ねていきます。

Field of ICT Education

ICT

広島県ICT教育推進の先駆け校
2016年より生徒全員にタブレット(iPad)を配布



最先端の授業と最新の学習環境で学力の向上を

本校では、中学・高校の全員にひとり一台のタブレット(iPad)を配布しています。タブレットはネットワークに接続し、学校での双方向の授業、帰宅後にも生徒と教師のやりとりが可能で、タブレットで生徒が問題の解き方を発信し、生徒同士が教え合う双方向型学習も生まれています。今年度、新しくなったマルチメディア教室には、最新のICT環境を整えました。生徒全員にノートPCを用意し、情報をリアルタイムで共有し、壁一面のホワイトボードに作成した資料を投影するなどして、プレゼンや議論の場で活用します。可動式の机がグループ活動をより活発にします。



Information and Communication Technology

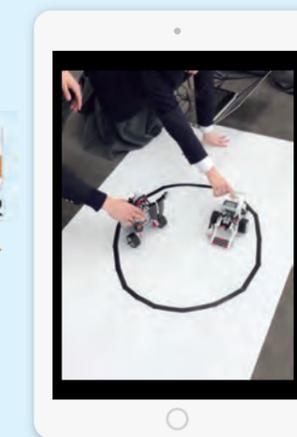
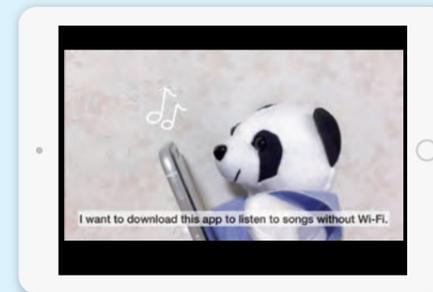
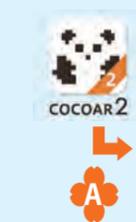
全国が注目する本校のICT教育

今、全国の公立学校でICT環境整備が加速度的に進められています。武田はいち早く学習にタブレット(iPad)を導入し、2016年の時点で当校の教員が日本私学研究所の委託研究員に選ばれています。中学数学の授業でICTを活用し、グループで話し合い答えを導き出す「指導」の取り組みは全国から注目を集めました。



ICTの効果を紹介する研修会の開催

本校のICT教育とその効果を紹介する教育研究会には、毎年県内外から多くの先生方がお越しくださっています。生徒たちが活発に意見を交わしたりiPad上に自分の考えを書き込んだりする様子を、各教科の授業で見ることができました。



大学入学共通テストに対応

2021年1月から大学入学共通テストが始まります。国語と数学での記述式問題の導入や英語での民間試験を利用する予定は取りやめになりましたが、大学入試で思考力や判断力、表現力が重視されていく動きは変わりません。求められる力を育成するため、本校は例えば英語では、生徒がつくった英文を読み上げてタブレットに録画し、先生に提出する課題があります。表現力を鍛える有効な方法です。

AR動画が見られます!(無料アプリ COCOAR2)

STEP1

COCOAR2 アプリをダウンロード

右記QRコードを読み取りアプリを入れて下さい。アプリはスマートフォン・タブレット用です。iPhoneとAndroid携帯の両方に対応しています。



STEP2

アプリを起動

スマートフォン・タブレットの「COCOAR2」アプリを起動し

Let's try!

STEP3

の付いている画像をスキャン

が(あります)

09、13Pにも動画があります。

画面内のオレンジ色の枠に対象の画像(マーカー)を合わせます。画像の読み込み中、丸い斑点が表示されます。スキャンに成功すると数秒後に動画が自動で流れます。

※オフラインでは利用できません。

Global Studies Course

グローバルスタディーズコース

グローバルな視点を身につけ 世界に羽ばたく生徒に!



Aloha Study Tour

クラス全員が参加するハワイでの語学研修



ハワイ語学研修

GSコース2年生は、修学旅行の代わりに海外研修プログラム「Aloha Study Tour」に参加します。ハワイ州オアフ島にある「リーワードコミュニティカレッジ」でのリサーチプロジェクトとして、大学の図書館で文献を探し、現地の学生や職員に英語でインタビューしたり専門家に話を聞いたりして、リサーチした情報をもとに仮説と結果を比較検討し、自分の意見を英語で発表します。そのほか、地産地消に取り組む大型農場での活動や、ハワイ大学マノア校への訪問、クアロランチでの環境保護ボランティアも体験。研修中は現地のホストファミリーの家で生活し、英語で家族と触れ合います。ハードな研修を終えた後は、ワイキキでハワイの自然や文化を満喫する計画を生徒自らが企画します。



Be a New Global Leader at TAKEDA

本気で学ぶ英語、スペシャリストを育てる充実の3年間

英語学習はもちろん、平和学や比較文化学など、国際人として必要な様々な学習をします。また第2外国語として、中国語またはスペイン語が選択できます。



留学生授業風景 調理実習

英語が楽しく学べるカリキュラム

担任にはネイティブ教師や英語科の教師、または国際学担当教師が就き、ホームルームでの伝達は英語で行います。英語の授業は他のコースよりも多く、英語をしっかりと学び実用的に使える環境が日常的にあります。英語をツールの一つとして、夢ややりたいことをかなえるために何をすべきかを考え、自分自身を表現できる生徒を育成しています。

海外からの学校訪問

毎年、海外の中学校・高等学校からの学校訪問を受け入れています。留学生はGSコースで過ごすため、生徒たちは日本の学校にいながら国際交流を日常的に体験しています。



クラス共同制作のキルト作品が入選

GSコース1期生たちが、家庭基礎の授業で1年をかけて共同制作したキルト作品が、「日本キルト大賞」に入選しました。その作品が展示される「東京国際キルトフェスティバル」を見学する1泊2日のフィールドトリップに、生徒7人が参加。世界三大料理のトルコ料理を味わい、国立新美術館を見学し、先輩が通う上智大学を訪れ構内を案内してもらいました。



世界の課題を考える「GSキャンプ」

GSコースの1年生から3年生までの全員が、泊りがけて世界規模の問題を語り合う機会を年に2回ほど設けています。一人ひとりの学びの充実はもちろん、高校2年生でのハワイ研修の準備にもなっています。

GSコースカリキュラム

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
1年	国語総合		現代社会		数学I		数学A		科学と人間生活		体育		保健		音楽		コミュニケーション英語I		英語表現I		中国語I		検定英語		家庭基礎		社会と情報		近代史		比較文化I		総合		LHR
2年	現代文B		古典B		地理A		世界史B		数学II		生物基礎		体育		保健		音楽		コミュニケーション英語II		A&O ENG		中国語I		社会と情報		広域学		比較文化II		総合		LHR		
3年	現代文B		古典B		世界史B		公民演習		数学演習		進路研究		体育		コミュニケーション英語III		時事英語		アクティブReading & Writing		平和学		比較文化III		総合		LHR								

※2020年4月での予定です。次年度以降の箇所は変更になる場合もあります。

STUDENT'S VOICE



先生や仲間が夢を応援してくれる。やりたいことができ、夢がかなう。

高校3年生
GSコース
當銘 花奈子さん
(武田中学校卒)

「トピタテ!留学JAPAN」(文部科学省)でインドネシアへ

武田中学校から高校に進むタイミングでGSコースができることになり、英語をもっと使いたいと思ってこのコースを選びました。英語力はもちろんのこと、世界の中での日本について学ぶ授業などがあり、ものごとを多面的にとらえ考える力も養えます。高校1年生では広島県の派遣事業でメキシコに留学、2年生では文部科学省が行う派遣プログラムでインドネシアに留学しました。留学するための選考では、武田の先生自身の海外での経験やネットワークを駆使して全面的に協力していただきました。先生もクラスメイトも私の夢を理解し、応援してくれます。GSは、やりたいことができるコースです。



www.leeward.hawaii.edu

SDGs

世界の課題解決に向けて行動できる生徒に



TAKEDA SDGs

SDGs = Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標

武田のSDGs宣言

建学当初から武田が目指してきた「世界的視野に立つ国際人」という生徒像は、2015年に提唱されたSDGsが目指す「誰も置き去りにしない持続可能な世界の構築」に向けて求められる人間像と同じです。そこで武田では、「世界の諸問題を自分の事として捉え行動していく生徒」=「世界市民」の育成を教育目標として、教育活動の様々な局面で社会の抱える課題の解決に繋がる新たな価値観や行動を生み出すことのできる生徒の育成に取り組んでいます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



全学年縦割り班で調べ学習しプレゼン発表!

中学生全員が学年混合の縦割り班に分かれ、SDGsのゴールについて調べ学習を行っています。図書室の文献やiPadを使っての調べ学習をしたり、大学の先生の講話を聞いたり、校外学習などを通して学んだことをまとめ、11月にプレゼン発表を行いました。

Search from Other Initiatives



服のチカラプロジェクト

子供服を世界の子供たちへ

高校生がUNIQLO・GUの「服のチカラ」プロジェクトに参加。不要な子供服を、開発途上国をはじめ服を必要としている子供たちに届ける活動です。1246枚も集まりました。

課題を見つけ、解決策を考える

高校2年生は週1回の「探求の時間」に、「アジアの中の私」をテーマにSDGsに関わる課題を自分たちで設定してグループ学習を進め、3学期には学んだことをまとめプレゼン発表しました。3年生では、これまでの学びを生かし将来の夢とSDGsを関わらせた探究活動を行います。自分の希望する進路分野にはどのような課題があり、その課題に自分はどのように関わっていくのか、分析・考察を行いプレゼンする予定です。



フェアトレードチョコ販売

フェアトレードチョコを販売

高校1、2年生のボランティアによって、フェアトレードチョコレートを校内外で販売しました。販売する前から行列ができるほどの人気で、SDGsへの関心の高まりが感じられました。

武田祭でSDGs宣言

武田祭では、模擬店・展示を行う団体ごとに「私たちのSDGs宣言」を考え、それぞれが関連するゴールのアイコンを掲示しました。容器をプラスチック製から木製のものに変えるなど、生徒たちの決意を実際の行動で示しました。



オーガニックコットン クラスTシャツ (中3)

武田祭でSDGs宣言

武田祭では、模擬店・展示を行う団体ごとに「私たちのSDGs宣言」を考え、それぞれが関連するゴールのアイコンを掲示しました。容器をプラスチック製から木製のものに変えるなど、生徒たちの決意を実際の行動で示しました。



カードゲーム

カードゲームで楽しく理解

武田の全校生徒が、2030年の世界がどうなっていくかをシミュレーションできるカードゲームを体験。ファシリテーターの資格を持つ教員3人の指導のもと、ゲームを楽しみながらSDGsの考え方を理解し、世界をよりよくするために私たちに何が出来るのかを考えていきます。

教科をまたいだ横断型授業

7月の第1週に、高校1年生全クラスに向けて「食について考える～SDGsでつなげて考える1週間」と題する横断型授業を行いました。現代文・保健・家庭科・英語と4つの教科の中で食品ロスや貧困、健康を作る食事、途上国や災害時に必要とされている食など「食」について様々な角度から考えました。



中学生のSDGs調べ学習～「飢餓をゼロに」グループが農業体験

SDGsの中の一つ「飢餓をゼロに」について調べるグループは、農園の主事者から有機農法や自給率を上げる取り組みについて話を聞き、実際に農園を訪ねて野菜の収穫を手伝いました。そして、その野菜を使って調理をし、学習と体験で理解を深めました。



SDGs LINE スタンプコンテスト 審査員特別賞受賞

SDGs LINEスタンプコンテスト(小中高生対象・LINE株式会社 主催・外務省協力)への応募作2,411点の中から、本校2年生 経元絵美さんがデザインした作品が採用されました。SDGs13番「気候変動に具体的な対策を」をモチーフに「心配だよ」のメッセージが送れるスタンプです。



TAKEDA International Programs

国際交流

毎日が国際交流の場
世界とつながる力を身につける





Let's connect to the world!

アシュリー サウザー先生

【略歴】
1997 カンザス州立大学 政治学専攻
1997 JETプログラムALTとして、
世羅町に赴任
アメリカン大学大学院
国際関係学修士号取得
アラブアメリカン大学(パレスチナ)で
平和学を教える傍ら、プロレスリング
を始める。
2004 ALTとして再来日
2007 武田中学校 武田高等学校兼任



Welcome to the hispanic world!

ロニー ヴァルガス先生

【略歴】
2012 コスタリカ大学 卒業
2015 宇都宮大学大学院 卒業
国際学修士課程修了
2017 広島大学大学院 国際協力研究科
博士課程在学中
2019 武田高等学校スペイン語講師として兼任



English widens our world!

山村ジョディー先生

【略歴】
1999 香港大学英語教育専攻
2007 大阪大学大学院 博士課程前期
国際協力学修士号取得
2011 武田中学校 武田高等学校兼任
2012 国際研究部創立



Conversations with the right people are priceless.

ヴェルヴェニオティ マグダ先生

【略歴】
2006 オーストラリア大学(チェコ) 卒業
大学卒業後、英国で会計販売管理の職に
あたる
2008~ 国内外の学校で英語講師を務める
2018 武田中学校 武田高等学校兼任



Let's become global human resources at TAKEDA!

南 舒婷先生

【略歴】
2017 天津外国語大学(中華人民共和国)
卒業
2019 広島大学教育学部日本語教育学科
研究生 修了
広島大学大学院教育研究科
博士課程在学中
武田高等学校中国語講師として兼任

アメリカ・カンザス州の高校生と交流

社会問題を取り上げたエッセイを交換

高校3年生の英語の授業で、アメリカの高校生が書いたエッセイを書評し、それを交換しました。エッセイのテーマは環境保護や社会的弱者の権利、銃問題や妊娠中絶、国境問題と幅広く、他国の高校生が何を問題視しているかを知ることができました。

Zoomで国際ディスカッション

G S コース3年生はZoomを使って、アメリカの高校生とディスカッションを在宅で行いました。「COVID-19が世界中のすべての人にどのように影響しているか」について意見を交換し、お互いの類似点や相違点を知り、相手への敬意と好奇心がさらに高まりました。



英語力と国際感覚を養い、未来へぐんぐん前進していける
グローバルな人材の育成を目指します。



パレスチナ ガザ地区との 通信交流
オーストラリアの留学生と
大韓民国の留学生と

パレスチナの生徒とSkype交流

インターアクト部と美術部の生徒が、Skypeを使ってパレスチナのガザ地区の生徒たちと交流しました。美術部の生徒たちは平和のメッセージイラストを披露し、どのような思いを込めたのかを説明しました。また、ガザ地区の困難な状況下にある人々にエールを送ることを目的とした凧あげも行いました。



インドの留学生が踊りを披露

世界各国から留学生が続々

武田では、海外の中学生の留学生を積極的に受け入れています。昨年1年間に、提携校のオーストラリアヒルズグラマースクールをはじめ、インド、オーストラリアのタスマニア、韓国と世界各国から留学生が続々とやってきました。そのたびに、お互いの国の文化や学校を紹介し合っています。そして、交流を希望するホスト生徒が、留学生のお世話をします。日本の学校ながら日常的に国際交流があり、国際感覚と英語力を身につけることができます。



ガザ地区の難民を応援する凧あげイベント



異文化フォーラム

SDGsの知識を深めるJICA中国訪問

中学生はSDGsの知識をより深めるためにJICA中国を訪問。世界の衣装・楽器体験、SDGsのワークショップで世界の実情を知り、世界を見る目が変わってきました。



国際協力機構(JICA)イベント参加

他校の生徒と世界課題を話し合う

武田中高が主催する「異文化フォーラム」では、県内の高校も巻き込んで世界の問題を話し合っています。昨年度行った第5回目は県内50名以上の生徒が集まり、多様性の観点から日本と暮らす外国人の方が抱える生活上の困難について考えました。生徒は多くのことを知り、考える機会となりました。



Singapore





Australia



修学旅行でSDGsを考える

高校2年生の修学旅行では、シンガポールを訪れます。独自の天然の水源をもたないシンガポールが、いかに水を確保しているかを学ぶことでSDGsへの理解を深めます。公用語が英語なので、現地での大学生との交流を通して英語力を試すことができます。治安がよく、安心して研修に取り組みめることも魅力です。

シドニー語学研修旅行

中学校3年生はオーストラリアのシドニーで約2週間の語学研修に参加します。一般家庭にホームステイし、ホストの生徒とともに学校に通い、休日にはホストファミリーと市内観光に出かけたり、オーストラリアの様々な文化を体験したりします。異文化交流を通じて積極性もコミュニケーション能力も大きく成長します。現地の生活を体験する2週間は、視野を広げ価値観の変化をもたらす学びの多い時間となっています。

Junior High School

中学校

6年間にわたるきめ細かく丁寧な指導と世界につながる多種多様な経験で成長



豊富な授業数で習熟度を確認しながら次に進む細やかな指導を実現。中学3年生の途中から、高校の内容に入ります。学校生活では日常的に国際交流があり、英語力を身につけたい環境が整っています。学習の成果として検定試験にもチャレンジしています。英検だけでなく、数学検定にも積極的に取り組み、昨年度は高校1年生程度といわれる準2級に4名合格しました。



刺激を受け合い高め合う 多彩な体験型学習



特長

中1から新入試を意識した授業を展開

本校では中学1年生から新入試対策を意識して、iPadを活用したアクティブラーニングの授業によって、生徒が学び考え、表現する力を育てています。

求められる論理的思考力を育成

本校では国語の授業に週5時間を確保しています。そのなかで教科書とは別にテキスト『論理エンジン』を使用して文や文章の機能を学び、論理的思考力を鍛えます。数学ではICT機器を活用して、解決に向けての構想力を育成しています。



農業体験

武田中学校の授業は、1コマ50分で1日7時間、1週間で34時間もあります。この豊富な授業数を活かして、iPadを用いたアクティブラーニングはもちろんのこと、生徒の感性を磨き心の成長を促すような多くの体験型授業を用意しています。浴衣の着付けや茶道、池坊の先生を招いての生け花教室、幼児とのふれあい体験、イングリッシュキャンプ、楽器の演奏などによって、豊かな人間性を育みます。生き生きと活動している生徒の様子を、動画で是非ご覧ください。



茶華道体験

SDGs カードゲーム



ふれあい体験



道徳の授業で制作した「思いやり連鎖」の動画

兄弟姉妹での在籍者多数



左から鷹林

<三女> 瞳さん
中黒瀬小学校卒
中学3年生

<長女> あゆみさん
高校3年生Aコース

<次女> 真純さん
高校1年生Aコース

STUDENT'S VOICE

姉の楽しそうな様子を見て3姉妹で武田に。

武田に入学した理由は、国際交流が盛んで楽しそうと感じたからです。学校に留学生がいたり、授業では海外の学生とやりとりする機会が多く、中学3年生ではオーストラリア研修もあります。英語を話せるチャンスがたくさんあるので、日本ではなかなかできない経験ができるねと3人で話しています。勉強面では、こまめにチェックテストがあり、分からないところはすぐに教えてもらえるので、自信につながります。これからも武田でしか過ごせない毎日を楽しんでいきたいです。

Senior High School

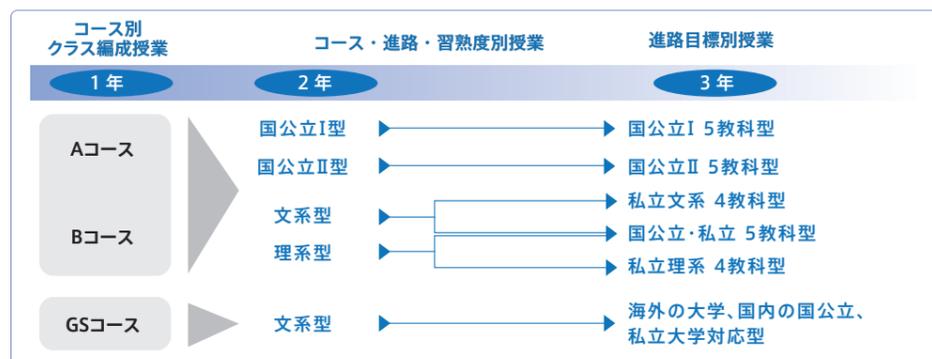
高等学校

柔軟なコース制による徹底指導
一人ひとりのゴールへと導く3年間



国公立大学、難関私立大学に挑戦する実をつけるAコースと、国公立大学や県内を中心とした中堅私立大学を目指すBコースを用意。そして、海外留学を視野に入れたGSコース。個別の添削指導、長期休暇中の勉強会、また多くの指定校推薦枠などによって、目指すゴールへと確実に導きます。

高校3年間のシステム



STUDENT'S VOICE

やりたかったことに
すべてチャレンジ
もっと深く学んで
自分の考えを発信したい

高校1年生 Aコース 恵京 花音さん
(阿戸中学校卒)

小学生のころから犬猫の殺処分や難民問題に興味があり、SDGsにも関心がありました。武田中学校に通っている弟から武田の話聞き、知りたいたいことが学べる高校だと確信して入学しました。動物愛護にかかわる仕事をするために、進学したい国立大学への合格実績があることも決め手でした。クラブ活動はSDGs研究会とダンス部に入り、やりたかったことにチャレンジしています。知りたいたいことをもっと深く学び、自分の考えを発信できる力を身につけていきたいです。

Advanced Course A & Basic Course B

難関国公立大学を狙う実力を身につけるAコース
基礎学力の定着と確実な進路実現のBコース



Advanced Course A

難関大学受験対応

国公立大学、難関私立大学を狙う実力を身につけるコース。個々の学力到達状況を把握しながら授業を展開。確かな基礎学力の上に応用力を積み重ねます。

個別添削指導

教師が生徒一人ひとりに対して必要な課題を出し、生徒は自宅に取り組みで提出。解答を教師が確認し、答え合わせをしながらよりよい解答や考え方を具体的にアドバイスします。

長期休暇中の勉強会

3年生の冬休みから大学入学共通テストまでの期間は、ほぼ毎日学校で勉強会を実施。冬休みも教師が実際に授業を行い、演習に取り組みます。年間を通して、土曜日勉強会も実施しています。



Basic Course B

基礎学力の定着

国公立大学や、県内を中心とした中堅私立大学への進学を目指すコース。苦手な教科は分からないところまでさかのぼってしっかり復習し、基礎学力の定着を図ります。

クラブ活動との両立

クラブ活動で心身を鍛えることは、夢に向かう力になります。短い練習時間を有効に使い、進学もクラブ活動も諦めません。

県内トップクラスの指定校推薦枠

先輩たちの合格実績が各大学から高く評価され、多くの指定校推薦枠を持っています。中でも県内の私立大学の指定校数はトップクラスです。

進路実績・主要大学合格実績



2020年度 国公立大学

北見工業大学 茨城大学 東京学芸大学 横浜国立大学 静岡大学
鳥取大学 岡山大学 広島大学 山口大学 大分大学 釧路公立大学
長野大学 神戸市外国語大学 島根県立大学 県立広島大学
広島市立大学 山口東京理科大 高知工科大学

2020年度 私立大学

関東地区大学 慶應義塾大学 明治大学 東京理科大学 東洋大学
日本大学 津田塾大学
関西地区大学 同志社大学 立命館大学 関西学院大学 関西大学
京都産業大学 龍谷大学 関西外国語大学 近畿大学
県内大学 広島修道大学 安田女子大学 広島国際大学
中四国九州地区大学 西南学院大学 松山大学

スーパーグローバル大学 (過去3年間分)

北海道大学 大阪大学 広島大学 岡山大学 慶應義塾大学 早稲田大学
上智大学 法政大学 明治大学 立教大学 東洋大学 芝浦工業大学
創価大学 立命館大学 関西学院大学 立命館アジア太平洋大学

Aコース(国I)から8割の生徒が国公立大学へ合格

2019年度Aコース(国I)卒業生27名のうち
国公立大学合格者数(※準大学を含む)23名

Bコースからも公立大学に合格 中堅私大にも多数合格

島根県立大学・松山大学・広島修道大学・安田女子大学 など



谷岡 楓太さん
硬式野球部



オリックス・バファローズ

私が所属した野球部の部活時間は50分。その中で上手くなるために、顧問の岡善先生の指導である「情熱と工夫」という言葉を信じて野球に打ち込みました。野球に対する情熱を持ち工夫して考えて行動することで、どんなことも達成できるという意味です。その結果、プロ野球選手になることができ、本当に感謝しかありません。ドラフト会議で指名された時にまるで自分のことのように喜んでくれた仲間を見て、一生大切にしたいと思いました。武田では競技の技術を高校トップレベルまで磨くことができ、人間としても成長できます。武田での3年間で人生が変わりました。みなさんも武田高校で人生をよい方向に変えてください。

©ORIX Buffaloes



見渡 虹太さん
硬式テニス部



横浜国立大学

私が進路を実現できた理由の一つは寮生活です。先輩後輩関係なく、助け合いながら自立した生活を送ることができました。寮には「特学」という毎日2時間勉強する時間があり、コツコツ頑張る大切さを実感しました。次に仲間たちの力です。励まし合い、時には競り合い、誰一人取り残すことなくみんなで切磋琢磨しながらそれぞれが全力を出すことができました。そして何より、先生方の支えなしでは志望校の合格を勝ち取ることはできませんでした。進路に困ったときは親身になって相談のつてくださり、充実した学習環境をつくってくださいました。武田高校だからこそ、これほど充実した3年間を過ごすことができました。



田坂 宗次郎さん
卓球部



慶應義塾大学

私は中学校からの6年間を武田でお世話になりました。入学時から卓球部に所属し、インターハイ3年連続出場などの成績を収めました。毎日の厳しい練習の中で学習時間を確保するのは難しいことでした。しかし、学校では高い進学目標を持つ友だちが多く、切磋琢磨しながら勉強に集中することができました。先生方は入試の直前まで丁寧に指導してください、学習面はもちろん精神的にも支えていただきました。自己管理が求められる寮生活も、勉強するにはよかったです。大学では先生方や友人からのサポートに対する感謝の気持ちを胸に勉強に励み、将来は世界から必要とされる人材になりたいと考えています。



林 柚希さん
バドミントン部



県立広島大学

私が武田高校での3年間で感じたこの学校のよいところは、先生と生徒の距離が近いこと、勉強する環境が整っていることです。私はバドミントン部に所属していましたが、勉強と両立させられるか心配でした。ですが勉強で分からないことがあれば部活顧問の先生が部活後に時間をとって丁寧に教えてくださいました。また、武田高校では、休日やテスト期間に勉強会を開き自習室を開放してくれました。勉強する周りの友達から刺激を受けながら、自分も負けないように集中して頑張ることができました。勉強する環境と先生方のサポートがあったからこそ、私は第一志望大学に合格することができたと思います。



野里 厘菜さん
ソフトボール部



広島女学院大学

武田高校での3年間で1番印象に残っていることは、先生方の手厚いサポートです。勉強で分からないことがあれば、放課後や土曜勉強会の個別指導などで、一人ひとりに対して分かるまで丁寧に教えてくださいました。進路については高校1年生のころから先生との面談が何度もあり、自分の将来のことを考える機会が多くありました。私に合った入試方法も教えてくださいました。また、進学する友人が多く、同じ目標に向かって勉強することでお互い励まし合い、いい刺激を受けることができました。私が大学に合格し将来の夢に近づくことができたのは、武田の先生方や友人のおかげです。

Sports Club

体育系クラブ

卓球部

インターハイ12年連続出場を誇る実力のあるクラブです。もちろん県大会・中国大会にも多くの選手が毎年出場しています。部員の多くは地域クラブにも所属し、全国レベルの選手を相手に日々練習を重ねています。学校では中高生と一緒に練習し、切磋琢磨し合っ腕を磨いています。その環境によって中学から始めた初心者もめきめきと上達しています。

インターハイ12年
連続出場の強豪校

県内ベスト8間近、
目標のその先へ!

女子バレーボール部

呉地区大会では優勝を果たし、県ベスト8の目標達成も間近という実力をつけてきました。クラブ活動では、技術の向上はもちろん、人間形成や礼儀作法も重んじた取り組みに力を入れています。目標に向かって努力し、確実に結果を出す経験は、将来の生きる力にもつながります。

ダンス部

1年次ではプロの外部講師を招き、ダンスの基礎基本を身につけます。だから初心者でも大丈夫。2、3年次では自分たちで振り付けやフォーメーションを考え、創作の楽しさを実感しています。

基礎基本を身につけて
踊る楽しさを仲間と共有

テニス部

テニスはマナーを重んじる世界のスポーツ。試合に勝つことよりも、プレイヤー、人としてのマナーや態度を大切にしています。人に感謝し、自分に打ち克つ強い精神力を身につけます。

女子ソフトボール部

少人数で和気あいあいと活動しています。ソフトボールを通じて、技術、体力、人間力のアップを目指しています。

サッカー部

闘気を持ち常に持つ、サッカーと真剣に向き合う、自分に妥協しない、これら3つのことを活動の柱に据え、練習に励んでいます。

柔道部

「1に勉強、2に礼儀・マナー、3に柔道」をモットーに、まずは当たり前のできる人間の育成に取り組んでいます。中国大会出場を目標に、部員一丸となり、日々稽古に励んでいます。

プロ輩出！独自の練習が
全国から注目

硬式野球部

武田高校硬式野球部では、全国の大学、または海外の大学に進学してもプレーできる選手の育成を目指しており、UNIVASの規定を視野に入れ、高い基礎学力と学習習慣を有することを入部の条件といたします。なお、武田中学校の生徒は野球同好会に入会して活動しています。

水泳部

各個人がスイミングスクールなどで技量を磨きながら大会に挑戦。昨年度は中高の大会で県大会に出場をしました。毎週金曜日に近くのプールで練習し技量を高めています。

剣道部

基礎基本を中心に、中高生と一緒に練習に励んでいます。普段は和やかな雰囲気ですが、練習は上位入賞を目指して真剣に取り組んでいます。

ヨット部

昨年度発足した新しい部で、個人がクラブチームに所属して週末に観音マリナで練習をしています。実績として、中国大会で2位、インターハイ、世界選手権大会に出場を果たしました。

バスケットボール部

呉地区ベスト4、県内ベスト8を目標に日々鍛錬しています。外部の大会にも積極的に参加し、経験値を積み重ねています。また礼儀の指導にも力を入れ、練習を行っています。

バドミントン部

上級生が下級生をきちんと指導することを伝統としています。部員同士で仲が良いのが特長。男女ともに地区大会で上位入賞し、県大会に出場しています。

陸上部

自分に合った専門種目を選択し、限られた活動時間の中で工夫しながら各自で練習に励んでいます。昨年度は投てき、三段跳びで県大会に出場しました。

ゴルフ部

普段はゴルフ練習場で練習し、月2回ほどゴルフ場でラウンド練習を行います。技術面や体力面だけでなく、忍耐力やマナーの向上も目指しています。

Culture Club

文化系クラブ



県コンテストで金賞、仲間と共に感動を

吹奏楽部
音楽が大好きなメンバーが集まり、中高合同で活動しています。年間を通して、各種コンクールや定期演奏会など多くの披露の場があり、練習を重ねる中で学びや達成感を得ています。広島県吹奏楽コンクール高等学校小編成部門、アンサンブルコンテスト木管三重奏で金賞の受賞歴があります。



「花の甲子園」中国大会3位、日本の心を大切に

茶華道部
おもてなしと思いやりの心を大切に、中学生と高校生が協力し合って毎日活動をしています。最も大きな行事は、春に行われる三景園でのお茶会です。また、国際交流活動でもお点前を披露し、日本文化を伝えています。生け花、着付けなど、幅広い活動を行っています。



「まんが甲子園」本選11回出場!!

美術部
中高一緒に活動しています。高校生は毎年、全国高等学校漫画選手権(通称:まんが甲子園)に挑戦し、過去11回本選出場を果たしています。漫画やイラストだけでなく、油彩、水彩画、アクリル画、彫刻作品、コンピューターグラフィックスでの表現など、様々なジャンルで自由に制作しています。



フラダンス同好会
日々の練習だけでなく施設への慰問など、学内外問わず活動しています。フラダンスはみんなで合わせて踊ると美しさが増し、とても魅力的な踊りになります。ほとんどが初心者からのスタートで、毎日楽しく練習しています。

「フラガールズ甲子園」新人賞(自由曲の部)、多くの人に癒やしを



Know your neighbor (隣人のことを知ろう)



インターアクトクラブ
世界の様々な問題について他校の生徒とディスカッションする異文化フォーラムを主催したり、臓器移植に関する啓発活動や、障がい者と健常者が一緒に活動するイベントへの参加に取り組んでいます。さらに、SNSやスカイプを利用して海外の仲間たちとつながりながら、幅広い活動を行っています。昨年は、ポーランドやパレスチナの人たちと交流しました。その他にも、外国の料理を作って食べるといった楽しい企画も行っています。

- 理科研究同好会**
なぜ?その気持ちを大切に!昨年度の活動は、メントスコラを激しく噴射させるにはどうすれば良いかといった身近なことからロボット制作まで、多様な活動をしてきました。今年も、「?」と思ったことを中心に科学します。
- かるた同好会**
日本の伝統文化でありながら、生活の中では触れることの少ない百人一首。美しい和歌に親しみながら、競技かるたを楽しんでいます。大会での上位進出を目指して、集中力や暗記力を養っています。
- 書道同好会**
書道が好きな生徒が集まり、今年度から同好会として活動を始めました。書道の上達を目指すのはもちろんですが、武田祭(文化祭)など様々なイベントでパフォーマンスを披露するよう計画しています。
- SDGs研究会**
全校生徒の中心となってSDGsへの取り組みを企画・実践していきます。地域社会・国際社会に対して自分たちに何が出来るのかを考えて、校内外にメッセージを発信し、積極的に活動しています。
- 放送・報道部**
アナウンス、朗読、ビデオ撮影、動画編集など放送に関わるさまざまな活動を行っています。滑舌の訓練など、日ごろの基本練習も欠かさず行っています。話すのが苦手という人も大丈夫!
- ICT研究会**
全校生徒に対してICT機器の使用についての啓発活動や、プログラミングやiPadなどを利用したマルチメディア作品制作を行っています。また、外部での活動にも参加予定です。
- 図書・文芸部**
カウンター業務や新刊図書のシステムへの登録作業といった図書室の運営だけでなく、魅力ある図書室づくりを進めます。クラブ活動を通して、武田の「知」を支えているという実感がやりがいとなっています。
- 手話同好会**
手話は手指などの動作による視覚言語です。近年では、手話ライブでのパフォーマンスとしても人気が高まっています。手話を覚え、コミュニケーションの世界を広げましょう。

武田のキャンパスライフ Event Schedule

イベントスケジュール



	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
中	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学研修 ● 中学授業参観 ● 中学学力推移調査 	<ul style="list-style-type: none"> ● 県選手権予選大会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 呉・賀茂大会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中国新聞「出前授業」 	<ul style="list-style-type: none"> ● 英語プレゼンテーションコンテスト ● 中2広島国際大学体験講座 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学学力推移調査 ● 中2幼児とのふれあい体験 ● 校外学習 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学授業参観 ● 第1回SDGs発表会 ● 合唱祭 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中3高校生体験 	<ul style="list-style-type: none"> ● 書初め大会 ● 中1・2中学学力推移調査 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中1・2イングリッシュキャンプ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中3語学研修旅行 ● 中3修了式 ● 第2回SDGs発表会 	
高	<ul style="list-style-type: none"> ● 高1研修 ● 総合学力記述模試 		<ul style="list-style-type: none"> ● 大学入学共通テスト模試 ● 高3大学説明会 ● 高1・2進路講演会 ● 高1大学訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高1～3総合学力記述模試 ● GSハワイ語学研修 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高3実力テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高1平和学習 ● 高3小論文模試 ● 高3ベネッセ駿台大学入学共通テスト模試 ● 高1・2大学模擬授業 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高1英語プレゼンテーションコンテスト ● 高3ベネッセ駿台記述模試 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高1・2進学ガイダンス(全30大学来校) ● 高1・2進路記述模試 ● 高3ベネッセ駿台大学入学共通テスト模試 ● 高1・2キャンパスツアー 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高2修学旅行 ● 高3大学入学共通テスト対策 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高3大学入学共通テスト対策 ● 高1・2ベネッセ総合学力テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校卒業証書授与式 ● 高2大学入学共通テスト模試 	
中高共通	<ul style="list-style-type: none"> ● 1学期始業式 ● 入学式 	<ul style="list-style-type: none"> ● 体育祭 ● 1学期中間試験 ● 高校県総体壮行式 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1学期期末試験 ● 野球部壮行式 ● 生徒会執行部選挙 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1学期終業式 ● スポーツ大会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 夏期勉強会 ● 夏季フィールドトリップ(自然研修) ● 2学期始業式 	<ul style="list-style-type: none"> ● 武田祭 ● 生徒会役員新旧交代式 ● 防災講演会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2学期中間試験 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2学期期末試験 ● 卒業試験 ● 芸術鑑賞会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2学期終業式 ● 冬期勉強会 ● 冬季フィールドトリップ(歴史研修) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 3学期始業式 ● 武田中学校・高等学校入試 ● 冬季フィールドトリップ(スキー研修) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 予餞会 	<ul style="list-style-type: none"> ● スポーツ大会 ● 学年末試験 ● 3学期終業式

Sports festival



● 体育祭

中学1年生から高校3年生までの6学年が縦割りで、赤・白・青の3チームに分かれて優勝カップを目指して競います。競技には高校生と中学生がペアになって行うものもあり、上級生と下級生が一つの目標に向かって力を合わせて戦います。また、中高一貫リレーでは中学校1年生から高校3年生までの選手が一本のバトンをつなぎ、チーム全員で全力でプレーします。それを一丸となって応援する生徒たちの姿は大きな感動を生みます。

Takeda festival



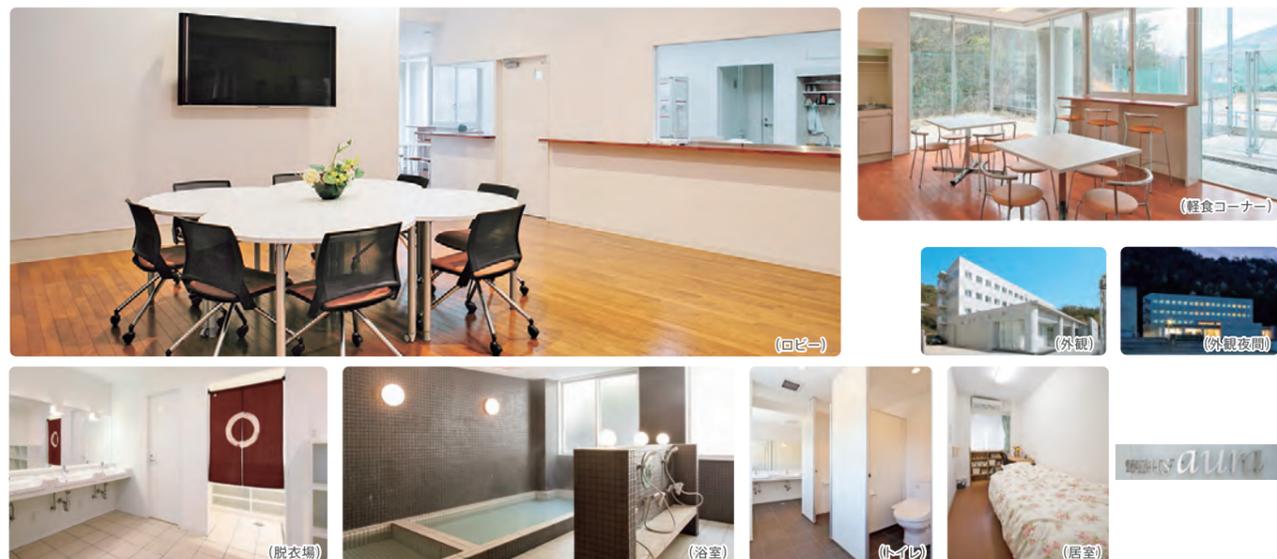
● 武田祭

1日目は、クラスと文化部がステージ発表を行います。振りつけやフォーメーションを自分たちで考え、何度も練習を重ねて全員が全力で行うダンスや、CMやドラマのパロディのストーリーを考え、自分たちで衣装を準備して披露する演劇、編集を駆使して笑いと感動を生むビデオなどを各クラスが発表します。文化部の研究発表、吹奏楽部の演奏などもあり、会場は大いに盛り上がりです。2日目は一般公開日です。

Student Dormitory

寮紹介

共に暮らし成長する空間、生徒寮「アウラ」



食事 ✦ 栄養バランスを考えた献立

朝・夕の2食を食堂で用意しています。栄養バランスを考えた日替わり料理。決まった時間にそろって食事をするので、規則正しい生活を約束。生徒たちの成長をしっかり支えます。

施設 ✦ 深い学びにつながる多目的ホール

大人数での研修合宿ができる大広間を設置。寮の特別学習やレクリエーション、長期休暇の勉強合宿などに利用できます。

居室 ✦ 完全個室、冷暖房完備

全室一人部屋。集中して勉強ができます。プライベートな時間も楽しめます。

安全 ✦ 万全のセキュリティ対策

防犯カメラを設置すると共に、生徒が寮内にいる時間は舎監の先生が常駐しています。そして舎監の先生が学校と緊密に連携をとりながら寮生活を見守ります。

規則正しい共同生活で自立心と協調性を

高校3年生Aコース 菅田 昂樹くん (武田中学校卒)

寮に入ってよかったことは、目標とする先輩に出会えたことです。いつも優しく話しかけてくれ、勉強のやり方も教えてくれました。次第に結果が出るようになり、モチベーションも上がりました。寮では社会で必要な人間関係づくりを学べ、自分から勉強をする習慣をつけることができました。



高校1年生
住吉 佑介くん(熊本県)、清水 紘生くん(大阪府)、内野 海斗くん(福岡県)、三嶋 友輔くん(福岡県)、石田 偉樹くん(東京都)、振本 準汰くん(山口県)、徳田 壮馬くん(京都府)

武田で野球がしたくて、県外からやってきた仲間です。寮生活では、ちょっとした空き時間にも集まってトレーニングをしたり話し合ったりしています。一緒に長い時間を過ごすことで喜びや不安を共有し、厳しい意見を言い合える関係もできました。野球も勉強も、お互いに高め合って頑張っています。

寮生の日



- 起床 6:00
- 朝食 7:00
- 登校 8:20
- 部活 16:30
- 帰宅 18:00
- 夕食 18:10
- 入浴 18:30
- 特学 19:00
- 自習・自由時間 21:00
- 点呼 22:00
- 就寝 23:00
- 完全消灯 25:00

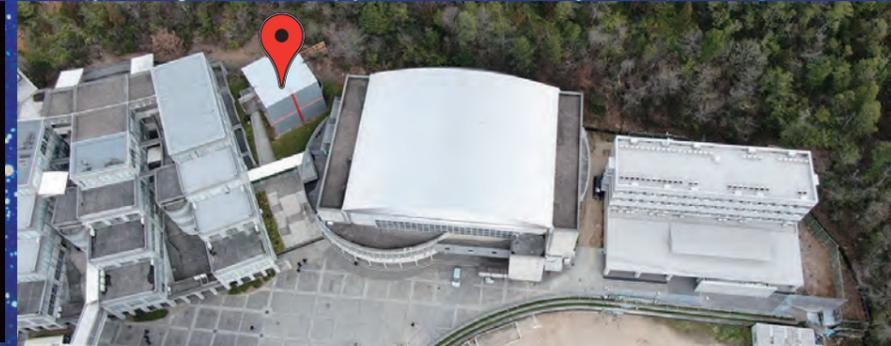


New Planetarium

最新鋭のプラネタリウムでダイナミックな星空を体感



プラネタリウムのリニューアルは外観ではありません。1967年の本校創立時に設置したアナログ式プラネタリウムが、最新鋭デジタル映像システム「バーチャリウム X SOLO」に。座席も新しくなり、星座の形や惑星のダイナミックな動きを楽しく鑑賞できます。中高の理科などの授業ではこのプラネタリウムを大いに活用しています。旧機は稼働するアナログ機械としては日本最古。現在は校内に展示しています。



Facility Introduction

学びの環境

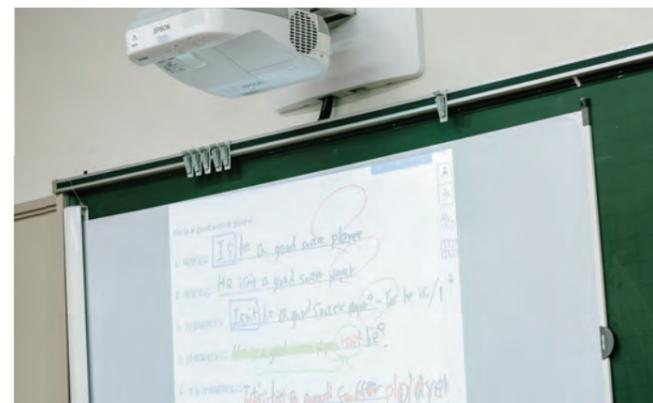
最新の学びと健やかな成長を支える教育環境



■ マルチメディア教室
現在の情報社会に対応し、クラス全員で使える環境を整備。パソコンスキルの向上、情報検索、自己表現の演習などに利用します。



■ 図書室
約1万3000冊を開架、新刊や話題本、部活動に関する雑誌も充実しています。知的好奇心を刺激し、知りたいことの理解を深めます。



■ 電子黒板
全クラス教室に備えています。図表や画像、大量の文章などを瞬時に投影し、効率的な授業で理解度を高めます。



人気の学食メニュー

早くゲットしないと売り切れるよ!

■ 食堂
400人を収容する大食堂。栄養バランスとボリュームに配慮した、日替わりの定食や丼が人気。そのほかオリジナル調理パン類も販売。



■ 礼法室
茶道の授業を実施し、日本の伝統文化への理解を深め礼儀作法を身につけます。海外のお客様のおもてなしにも使います。



■ 武道場
畳と板張りの2面がある広い武道場。武道を通して心と体を鍛えます。



■ テニスコート
自然に近い人工芝による「オムニコート」。足への負担が少なく、少雨でも安全にプレーできます。



■ 学園ロビー
吹き抜けて開放感にあふれるロビー。クラブ活動などで獲得した賞状やトロフィーが並び、先輩たちの功績を確かめられます。



New Style Uniform

TAKEDA Information

制服

武田スタイルで 凛々しくはつらつと



全国に先駆けてプレザーのイギリス式制服を導入した武田が、創立50周年に新スタイルを作り上げました。武田の伝統である紺×グレーの組み合わせは守りつつ、中学生は元気とかわいらしさを、高校生は落ち着きの中に上質さを感じさせる装いに。制服の生地をより柔らかくし、着心地が一層よくなりました。

中高冬服正装

男女ともに、凛々しいネクタイスタイル。高校は知的な紺色ベース、中学は明るいピンクベース。男女でデザインが異なります。

中高夏服正装

遊び心いっぱいの夏のスタイル。珍しいグレーのセーラーは、リボンでなくネクタイにして武田の個性を表現。在校生の間でも話題です。

中高女子合い服

女子の制服にベストを加え、合服でも正式な雰囲気をかもしだしています。学校への誇りが持てる新スタイルです。

靴下

靴下はチャコールグレー。

バッグ

背負う、持つ、斜め掛けの3つの使い道がある3ウェイバッグ。

[教育目標]

豊かな教養と広い社会性を培う

1. グローバルコンピテンシー
(= 多様性を尊重し国際的課題に協働して取り組む力)
2. エコローカルマインド
(= 環境と地域を考える力)

自己実現に向けた学力を育成する

3. 情報リテラシー
(= 情報活用能力)
4. キャリアモチベーション
(= 「生き方」を考え「個人の能力」を向上させる意欲)

健全な身体としなやかな精神を養う
5. 心と身体のヘルスマネジメント

EVENT GUIDE

8月30日(日)

TAKEDA オープンスクール 中学生 (中学校3年生対象)
授業体験・部活動見学や体験、学校紹介を行います。英語に特化したグローバルスタディーズコースについても特に詳しく説明します。保護者・教員対象説明会や個別相談会も行います。

9月中旬

武田高校オープン模試 中学生 (中学校3年生対象)
5教科の公立高等学校選抜IIに準拠した模擬試験を行います(試験料無料)。即日採点を行い、返却までに時間をかけません。

10月18日(日)

中学校見学会 小学生 (小学校4~6年生対象)
授業体験・部活動体験・楽しいイベントを準備しています。保護者対象説明会や個別相談会も行います。

11月1日(日)

高等学校入試説明会 中学生 (中学校3年生対象)
入試に関する詳しい説明会を行います。

11月15日(日)

中学校体験模試 小学生 (小学校6年生対象)
国語と算数の模擬試験を行います。(試験料無料)
また、模試終了後すぐに解答解説を行い、疑問質問に答えて力の定着を図ります。

12月5日(土)

中学校入試説明会 小学生 (小学校6年生対象)
中学校入試・WEB出願に関する詳しい説明を行い、個別相談を受け付けます。また、その場でWEB出願もできます。

2月13日(土)

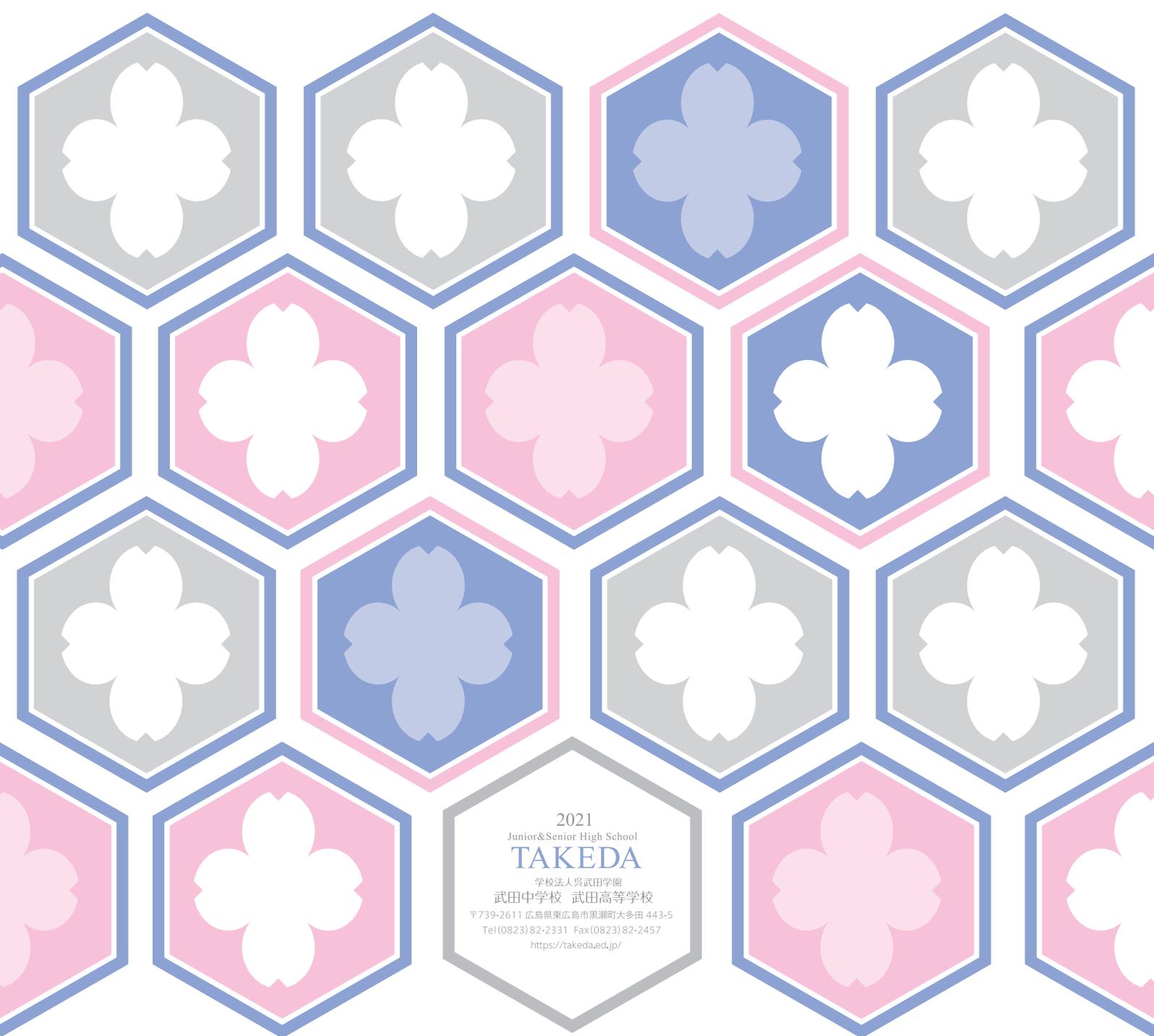
中学2年生対象学校説明会 中学生 (中学校2年生対象)
学校説明会&プログラミング教室 小学生 (小学校4・5年生対象)
中学校2年生に対する説明会を実施します。
小学校4・5年生を対象とした学校説明会&プログラミング教室を行います。

※上記以外にもイベントや説明会が開催されますので、最新情報については本校のHPをご確認ください。なお、各イベントの日程が変更となる場合もございますので予めご了承ください。 <https://takeda.ed.jp/>

学校法人呉武田学園 武田中学校 武田高等学校 沿革

- 昭和42年 4月 中高一貫教育・呉中学校高等学校設立
男女共学、第1回生25名入学
武田 武彦先生、初代校長に就任
- 昭和46年 12月 東広島市黒瀬町大多田に高校黒瀬校舎・寮舎建設
- 昭和48年 3月 呉高等学校第1回生卒業
- 昭和48年 4月 角田 勝先生、第2代校長に就任
- 昭和50年 3月 武田 正彦先生、第4代理事長に就任
- 昭和52年 3月 高等学校黒瀬校舎、鉄筋4階建8教室完成
- 昭和54年 9月 中学校呉新校舎、鉄筋2階建8教室、体育館落成
- 昭和54年 11月 高等学校呉校舎、鉄筋4階建8教室増築
- 昭和62年 3月 高等学校黒瀬校舎、4階建女子寮完成
- 昭和62年 4月 高橋 正明先生、第3代校長に就任
- 平成2年 4月 校名を武田中学校 武田高等学校と改称
長ノ木校舎を黒瀬校舎に全面統合移転
- 平成2年 9月 プラネタリウム棟・体育館棟完成
- 平成6年 3月 6号館(普通教室8、職員室)完成
- 平成14年 4月 岸元 學先生、第4代校長に就任
- 平成17年 4月 武田 正彦先生、学園長に就任
武田 信寛先生、第5代理事長に就任
大岩 紀先生、第5代校長に就任
- 平成19年 4月 小田原 幹男先生、第6代校長に就任
- 平成24年 4月 島本 一宏先生、第7代校長に就任
- 平成27年 4月 竹村 豊子先生、第8代校長に就任
- 平成28年 2月 新寮舎完成
- 平成28年 6月 新テニスコート完成
- 平成29年 4月 創立50周年
- 平成30年 4月 GSコース新設
呉武田学園創立200周年
- 平成31年 2月 プラネタリウム全面リニューアル





2021

Junior&Senior High School

TAKEDA

学校法人呉武田学園

武田中学校 武田高等学校

〒739-2611 広島県広島市黒瀬町大多田 443-5

Tel.(0823)82-2331 Fax.(0823)82-2457

<https://takeda.ed.jp/>